

チャレンジデー2013の実施について

教育委員会（社会教育課）

1. 目的

- ①「スポーツのまち三次」と「いきいき健康日本一」をめざす取り組みの一環として実施する。
- ②「いつでも、どこでも、だれでも」をキャッチフレーズに市民のスポーツ参加のきっかけづくりや健康づくり、地域コミュニティの促進、住民の連帯感の醸成など、スポーツを通じた元気なまちづくりをめざす。
- ③チャレンジデーを通して市民がスポーツに親しむことで、スポーツへの関心を高め、スポーツを好きになってもらい、日常的にスポーツをする人を増やす。

2. 日時

平成25年5月29日（水） 0時～21時（※毎年、5月の最終水曜日）

3. 内容

- ①市民や市内への来訪者が、市内で15分以上の継続した運動を実施する。運動の種類や個人、グループは問わない。
- ②人口規模がほぼ同じ自治体と対戦する。（秋田県能代市 約58,500人）
- ③人口（平成25年2月1日現在）を分母とし、参加者を分子としとして、参加率を競う。
本市の目標参加率50%
- ④5月14日（火）9:00～9:30 両市実行委員長によるエール交換（市長応接室）

4. 実施方法

- ①組織：三次市チャレンジデー2013実行委員会（委員長 市長）
 - ②委員会構成：市、市教育委員会、市体育協会、市スポーツ少年団、市スポーツ推進委員協議会、みわスポーツクラブ、市自治組織連合会、三次商工会議所、三次広域商工会、市老人クラブ連合会、市社会福祉協議会、㈱暮らしサポートみよし、美津濃㈱、市（総務部、地域振興部、産業部、福祉保健部、子育て支援部、各支所）
 - ③取組内容
 - ・メイン会場 みよし運動公園
 - 9:00～9:20 開会式（陸上競技場 ※雨天時、みよしドーム内）
 - 9:30～ 各種イベントの実施（ウォーキング講習会、ノルディックウォーキング講習会、グラウンドゴルフ大会、社会人野球練習試合、テニスクラブ練習試合、障害者フライングディスク大会等）
 - ・旧市管内 12自治連が中心となって、地区内で最低1種類のイベントを実施する。
 - ・各支所管内 各支所ほか（支所管内で最低1つのイベントを企画・実施する）
 - ・参加者報告 旧三次市 教育委員会社会教育課（当日21時まで報告）
各支所管内 各支所へ（当日21時までに報告）
- ※最終取りまとめは、教育委員会社会教育課で行い、笹川スポーツ財団へ報告する。